

直島が抱える地域課題として、まだ有効活用されていない地域資源の存在を挙げる事ができます。その中のひとつに、直島の特産品として有名な SOLASHIO を作る際に生じる「にがり」があります。現在、このにがりは、安価な価格で島外に向けて販売されており、重要な地域資源であるにも関わらず、島内では活用されていません。この問題を解決したいと考え、直島で採れたにがりを使用して豆腐を作り地産地消につなげようという結論に至りました。この事業の長期的な目標として、

直島の「にがり」と「大豆」を活用して、直島の島民と豆腐を作り、直島の中での消費はもちろん、直島の特産品とすることを目指しています。その第一歩として、今年度は、直島で採れたにがりと香川県産の大豆を使用して豆腐を完成させることを目標にしています。来年度以降から直島内で大豆を栽培したいと考えているため、それに向けた栽培実験も併せて行います。さらに、小学生を対象とした豆腐作りワークショップ等も行い、地産地消や食育に繋げていきたいと考えています。

中村初音

教育学部3回生

7月に豆腐を作るために必要なにがりができる SOLASHIO の工場に赴き、製造工程を見学しました！そのときににがりの味を見たり、実際に SOLASHIO からできたにがりで作った既製の豆腐を食べたりして、自分たちの作る豆腐のイメージを膨らませました。そして、8月にはメンバー数人で、今回協力していただいている直島在住の方に指導を受け、豆腐を自分たちで作りました。同時に、大豆の栽培実験を直島マテリアルの畑の一部をお借りして行っています。

今後の流れは、9月にメンバー同士で教え合い、作り方を全員で共有していきます。同時に、9月前半には苗を植え、栽培できるか否か実験し、12月あたりで子ども向けに豆腐づくりのワークショップを直島で開催する予定です。実際に見学や豆腐づくりを体験して、直島のにがりを有効活用した豆腐を直島の特産品にしたいという思いが強くなりました。また、貴重な経験ができて楽しい、時間をかけて美味しい豆腐を作りたい、と期待に満ち溢れています。

経済学部3回生

原雄一朗



EVENT PHOTO



香川地域活性化グローバル人材育成プログラム 第7期派遣留学生壮行会

派遣留学生は、支援企業や過去に留学した学生などから激励を受けるとともに、留学で何を学び香川に貢献するかについて決意表明することで、地域とのつながりを深めることができました。



食の安全・機能解析教育の体験型ショートステイプログラム開始 (農学部)

今年度で7回目となるプログラムでは、東南アジアを中心とした国々からの11カ国18大学の大学生・大学院生に、世界で最も信頼性の高い日本の食の安全や伝統食品の加工方法等を紹介しました。



香川大学博物館特別展「K-Lovers Photographers 写真展」

高松市出身の写真家・所幸則氏の指導の下、香川の人・もの・風景を「ファインアート」という切り口で表現し続けてきた写真家集団「K-Lovers Photographers」の作品を展示しています。

EVENT CALENDAR

うどん県の自治体+で働こう 大懇談会 参加者大募集!

香川県をはじめ県内自治体と商工会議所等各経済団体のOB・OGが一同に集まった大懇談会です。

日時 平成29年10月11日(水) 13:00~15:15
場所 香川大学オーブスクエア2F多目的スペース 教職員ラウンジ

10/11(水) 13:00-15:15
場所: OLIVESQUARE 2F
多目的スペース教職員ラウンジ
対象: 全学部全学年
問合せ: キャリア支援センター 087-832-1159

かがわ県で働かないかい?

かがわくフェア

2017年10月5日(木) 13:00-16:00

10/5(木) 13:00-16:00
場所: サンメッセ香川
対象: 平成30年3月卒業予定者・既卒者
問合せ: 高松商工会議所 087-825-3518
香川県就職・移住支援センター 087-802-4700

もう一歩先の学びへ

香川大学 アドバンスト・セミナー

開催日時 平成29年10月~(月~金曜日)

10/10(火) 18:00-19:30
テーマ: 東日本大震災の教訓
10/12(木) 18:00-19:30
テーマ: 写真の意味が変わってきた理由とは、これからの写真は?
場所: OLIVESQUARE 2F (10日・12日)
問合せ: 修学支援グループ 087-832-1151